

KSKP

一般社団法人 神戸ダルク ヴィレッジ ニュースレター Vol.25

Threshold

~すれっしょんど~(出発点)

神戸薬物・アルコール依存リハビリテーションセンター

スレッショルドとは、新たな出発点、飛び立つ場所という意味です

Drug Addiction Rehabilitation Center

DARC

※写真は薬物乱用防止
WEB 講演会の収録のため
姫路市文化センターにて

左より、梅田、姫路白鷺ライ
オンズクラブ会長幸西家悦
さん、元 K1 チャンプ安保瑠
也選手、法華山宗現寺務木
尊堂住職
この講演会は Youtube で見
ることができます。「姫路白
鷺ライオンズクラブ」で検索

All I've Got To Do ただ私がすべきこと

コロナ禍に慣れてきてしまっていて皆さんも疲れを感じている時期のように思います。本来ならば、春の恵
みを感じる時期はずなのですが、全く先が見えない不安というのは、私たちが薬が止まらなくなって一
人ぼっちになっている時も全く同じでした。助かる気がしないのです。待っているのは、今以上の苦しみ
と、どこまで行っても光が見えないトンネルにいるような気分。コロナの状況も全く同じだと思います
が、こんな状況だから、大切に感じるものもたくさんあります。

先日、古巣の茨城ダルクに行く機会がありました。茨城家族会にも参加しました。
茨城ダルクから見える景色は、僕にとって昔と違う色でした。14年前、目の前の田んぼで犬の散歩 30
分の役割が、その時弱り切っていた自分には地獄のように辛く、日々何も見えませんでした。久々に見
た田んぼや畑は、清々しい風を運んでくれていました。一昨年、鳥取ダルクに行った時も、10年前にい
た時にはこんなに美しい岩見海岸があったのだろうか、碧い海を呆然と眺めるばかりでした。
幸いにも神戸ダルクのスタッフは、当時「この人はもう治らない部類の奴」と言われてきた人だけで成り
立っています。それが意味するものはなんでしょうか？

コロナの影響で給付金を受け取り、刑務所からダルクにくるのを諦めてしまった人から、電話がありま
した。「助けてください」と。不義理だと思っているにもかかわらず、助けを求めてきた仲間の勇気
には尊敬の気持ちと、無事に助けを求められてよかったと思う安堵な気持ちしか私にはありませんでした。
助けを求められたら何度でも助ける。ただ、それを繰り返すだけ。シンプルに回復を歩いています。

一般社団法人 神戸ダルク ヴィレッジ インフォメーションセンター

〒651-9068 兵庫県神戸市中央区東横町 1-1-20 長坂ハイブ 2F

自立訓練(生活訓練)神戸市障害福祉サービス事業所 デイセンター リカバリー

〒653-0041 兵庫県神戸市長田区久保町 1-7-18

TEL 078-224-4244 FAX 078-219-9741 e-mail kobe.darc@gmail.com

共同生活援助(グループホーム) リカバリーホーム TEL078-647-7744 (神戸市須磨区)

姫路アディクションサポートセンター 〒670-0032 兵庫県姫路市青葉町 16-1 TEL 079-358-5033

智頭リトリートヴィレッジ 〒689-1411 鳥取県八頭郡智頭町八河谷杉の木ランド テニスコート下

www.kobedarc.org

神戸ダルク

検索

グスージサピラ ニッシン

薬が止まり、ダルクでの生活も早いもので2年が過ぎました。特にこの半年間は時間が過ぎるのが早く感じることもあり、このままの自分で大丈夫なのかと思っていました。そんな矢先、「藤岡ダルクに行き、エイサー合宿を行う。」とウメさんから話を聞きました。以前施設にいた仲間から藤岡ダルクのエイサー動画を見ることがあり、演舞がとにかく凄いいという印象があったことや、藤岡ダルクでのプログラムについて話をしていたので行く前から緊張していました。神戸から群馬県にある藤岡ダルクまで片道約8時間、一体どんなところにあるだろうと緊張と不安を持ちながら向かいました。

藤岡ダルクに着き、まず驚いたのがエントランスでした。とてもカラフルでオシャレで明るい雰囲気でした。代表のマサルさんとスタッフの方に挨拶(スタッフルームもとてもオシャレでした。)し、そのまま流れて夕食を食べました。利用者も50人程ということで食堂の雰囲気も圧巻で、食事美味しかったです。用意していただいた部屋で一緒に来た仲間と藤岡ダルクでの基本のプログラムの流れが書かれた紙を見て、さらに驚きが…。分単位でプログラムの時間が組まれていることでした。3泊4日、そのプログラムに順応できるか不安になりました。いよいよエイサーの練習の時間がきました。先に練習していた藤岡の仲間には帯の結び方から教わりました。僕はとても不器用なので結び方を覚えることも一苦労で、先に結び方を習得した仲間から教わりました。そうしている間にマサルさんから「ジョギングに行くよ。」と声をかけて頂き、ナイトジョギングへ。藤岡の仲間たちと共に暗闇の山の中を走っていきました。とても走ってなんとも言えない気持ち良さと同時に仲間と走っていくなかで不安がなくなっていきました。走り終わってから、エイサー練習を引き続き行いました。普段体を動かしていない為、クタクタになり、布団に入ったらスグに寝てしまいました。疲れも想像よりも無く、心地よく朝起きられ、2日目に入りました。時間が細かく決まっているプログラムで戸惑いもありながら取り組みました。日中2回のエイサー練習ではバチ回し、「滝落し」という演舞の基本動作を教わりました。細かい動きを教わりながら藤岡の仲間と分かち合いをしました。3日目に入り、昼過ぎからの坂道ジョギングを行いました。下り坂で走り慣れないのもあるのかキツかったですが、ゴールですでに走り終わった仲間たちとハイタッチをしたとき、何とも言えない一体感を感じる事ができ、とても嬉しかったです。その後、エイサーの公演に出るための試験も見学させていただきました。試験を受ける人も本気、試験を採点する人も本気、それを見届ける仲間の姿を拝見し、とても熱いものを感じました。藤岡ダルクのマサルさん、スタッフの方と話しをしているなかで、エイサープログラムでやっていくなかの回復について話を聞かせていただいたり、藤岡ダルクの仲間たちとフェロウシップしていくなかで、一番最初に施設に繋がった時の頃を思い出させていただきました。しっかりと回復に向き合ってプログラムに取り組まないといけないと感じました。そして最終日、ステップについてやブレインストーミングMT、エイサー練習と参加しました。最後に藤岡ダルクの仲間から思わぬ素敵なプレゼントが。。。

「グスージサピラ」(沖縄の方言で「ありがとう」という意味)という演舞を神戸ダルクから来た僕たちにと、披露してくれました。3泊4日という短い期間でしたが、親切にいただいたことや分かち合ったことなど、そういう思いが伝わり胸が熱くなりました。僕はあまり感動する方ではないのですが、ふと、エイサーを通じて、演舞する人たちの思いや気遣いが伝わって感動を呼んで行くのではないかと感じました。

ちょうど薬が止まって2年目という節目の時に、藤岡ダルクに来てスピリチュアルな部分でのギフトをいただくことが出来ました。本当に有難いと感じることが出来ました。こんな貴重な体験させていただいたことに感謝。そしてこの出会いに感謝。仲間へ感謝。ありがとうございましたではなく、ここは「グスージサピラ」と言って締めたいと思います。



震災の集い 金ちゃん

僕が21歳の時に阪神大震災は起こりました。僕はその時には九州で暮らしていて、どの番組を見てもニュースばかりで、速報で現場の情報を映していました。特に印象に残ったのは宝塚駅が崩壊していて、高速道路も倒れて、そこから中が火事で凄かったです。僕は大変な事が起こっていると、その時には思いました。僕自身も神戸の街の復興工事に九州から出張で行きました。仕事の内容は高速道路の復旧工事です。

そして26年経った今僕は神戸ダルクに繋がって震災のボランティアに参加するとは夢にも思いませんでした。ボランティアに参加して感じた事は、とてもたくさんのメディアが来てるし、ボランティアの数もたくさんの方がいました。僕ははじめ何をすればいいのかわからずにダルクの仲間たちといたのですが、ボランティアスタッフに、「何をすればいいですか？」訪ねました。そしたら「グラスをこの形に並べてほしい。」と言われ、僕はグラスを並べる作業をえらびました。他の仲間たちはそれぞれ違う作業をして、みんなバラけてそれぞれの作業に着きました。僕はグラスを並べなが



ら、あれからも26年かと思えました。まさか震災のことで3度も神戸に来るとは思いませんでした。今では神戸に住んでいます。九州を離れて、神戸に住むのは僕にとってターニングポイントでしたが、間違っているとは思いませんでした。次にグラスにキャンドルをいれていきました。そして、キャンドルにみんな火を灯すときに何とも言えない気持ちになりました。それは皆んな震災を今も忘れていないと言うことです。この震災で家族を亡くした人も大勢いるでしょう。今もなお、忘れない。震災を知らない世代にも伝えていくこれを忘れてはならないと僕は思いました。ボランティアの作業は大変でしたが参加できて良かったです。また来年も参加できたらと思います。

群馬ダルクでの体験談 ポブ

令和3年5月18日から5月22日までの5日間、群馬ダルクで生活をするというプログラムを受けました。食事などを含め、すべての面でサポートしていただき感謝しています。

プログラムの話を聞かされた時、正直、不安が先行し気が進みませんでした。このプログラムと一緒に受けた神戸ダルクの仲間と、後に、「本当に行ってよかった」と話せるようになります。おそらく、自分の意志だけでは積極的には行くことがなかったことを考えると、自分の内側からではなく、その外側、外部からの働きかけによってこの感情の変化がもたらされたのだと感じました。

現在、新型コロナの影響の下、ウィルス対策が徹底されていました。もちろん私たちも十分に行っているのですが、その徹底ぶりから自分の身を守ること、そして仲間の身を守ることの術を学ぶ機会となりました。

群馬ダルクでは、神戸ダルク代表による勉強会や筋肉トレーニング、ミーティング、ジェンガなどに参加させていただきました。『トラ』という名の犬の散歩にも出掛けました。ジェンガとは木製のパズルゲームのことで、コミュニケーション能力の向上やリラックス効果があるのではないかと推定されます。

勉強会では、自助グループのNAで用いられている「12ステップ」、よりよく生きるための原理を学びました。12ステップは神学的要素の強い特別な言語で書かれているため、一人ではなかなか理解することが難しいのですが、特殊な言葉を換言、翻訳というような形で分かりやすく、自分なりの理解を得ることができました。

筋肉トレーニングには飛び入りで参加させていただきました。本気で取り組む姿勢から、目標を達成するための意思力の強い人たちだと感じました。群馬ダルクは、筋肉トレーニングに力を入れている施設であるそうです。

ミーティングは基本的に神戸ダルクで行われるものと変わらないのですが、何度か行われた中で一度だけ、普段私たちが行うものと形式の違うミーティングを経験することとなりました。通常、全員が同じテーマに対して話をするのですが、群馬ダルクで経験したこととは、いくつかあるカードから一枚引き、カードに書かれてあるテーマに沿って話を始めます。それぞれが違うテーマで話すことになるので果が、私は、ハズレくじ(当たりくじ)である「面白い話」を引いてしまうという奇跡を体験することになります。幸い、面白い話を終えることができ、ジェンガでの入賞とともに賞品を受け取ることができました。

NAの会場へもご一緒させていただき、初めてのNA会場でのミーティングにも参加しました。上がり症で、人前で話をするのが苦手なので、緊張のあまり頭の中が真っ白になり話が飛んでしまい、伝えたいことの半分を話せたかどうかの状態に陥るハプニングもありましたが、いい経験ができたと思います。

群馬ダルクの仲間は、嫌な顔一つせず私たちをサポートしてくださいました。私たちは、目に見えること、目に見えないこと、多くのものを受け取りました。このような出会いを考えると、自分の力で人生を切り開いていく以外に、運が占める割合が思いのほか多いことを感じます。

後日、群馬ダルクから神戸へと足を運んでくださり勉強会を開いていただいたのですが、その中で、脳の回復のための一つに愛が必要であると語られました。群馬ダルクでの体験を通じて、回復に必要な愛にはもちろん、友愛というものが含まれていると感じることができました。深く感謝申し上げます。

人生初にしてのスノーボード 山ちゃん

日付まではっきり覚えとるわ。55歳にて初のスノーボードデビュー。普段からそれなりに身体を動かす事が好きな男ですが、何事もチャレンジ精神が大事で今日まで生きてきたが、山頂に着いた時の爽快感と解放感は、半端じゃなく気持ちええわ(笑)…。私はすっかり忘れとったわ、薬物を一切使うことなく楽しい事が、すぐ近くに有ることを。

前日からワクワクし一睡もする事なく、ただ心楽しむ事に全集中をしてた。足の一本ぐらい、腕の一本ぐらいは折る気で真剣に楽しむ気で居ました。“いざ”自分の楽しむ感情と負けんぞ、と云う感情の二つ、あとは何も考えず、ただひたすら仲間を追って行くだけ。“必死のパッチ”やったな…。私は人生で心からこんなに全解放され気持ちええ事を教えてもらった事はない。代表と仲間におかげや、ホンマに感謝してるよ、泣きたくなった瞬間でした…。せやけど仲間に見せず、ゴーグルの中で涙を流してたわ。笑い涙をね。人生には薬物なしでも楽しいことが沢山有る事を私は知った。2回目の時は、心を、自由を気持ちええと身体中が喜んでた。山頂から見る山並を見、空が蒼く近く、そして自由。私は今まで、薬物と裏の世界しか知らず、しょうも無い人生を歩んでいました。ホンマにしょうも無い狭く汚い世界です。薬物と言う永久普遍の輪から早く脱げたいと、心から今思う。自由、感動、偉せ、そしてキレイな涙を仲間達と一緒に感じたいと心底思う。私は少し勘違いをしてた自由の意味をね。これからは、心から楽しむ偉せを私の仲間達と一緒に過ごす道をしっかり探したいと思う。

狭く醜い世界に縛りつかず、心身ともに自由と偉せを見つける第二の人生の初まりやと思ってます。薬物の世界には誠の心、真の感動、笑う偉せなど決してない事を、痛感した。初のスノーボードで有り心より感謝した私の心です。代表には色々な事を教えてもらってる。仲間にもね。私は、この恩も骨にキザミ、次は私の仲間達、そして苦しんでる仲間を受けた恩も受け渡したいと思ってる。私のこのメッセージが誰か1人でも伝わってくれたらと言う想いです。私の様な不良でも



必ず心の回復ができると今、信じ一步一步前進していますカメの様にゆっくりですが、それでええと思ってる。私の回復とは、心優しくなる事、小さなことでも何かを感じる心のゆとり、薬物が入ってこない心の事です。難しい事ですが、為せば成る為さねばならぬ何事も、為さざる自分が成さぬ成り、の想いで今も行動しています、暫行合一の想いです。

いろんな葛藤があります、自分の身の処し方、決断する心を信じ、自分を信じ、仲間を信じ日々苦しみもがき成長していこうと思う。汝自身を知れ、と言う代表、スタッフの事を信じてやろうと今、思い初めています。言うは易く行は難し、山頂で見、感じ、自由の素晴らしさは今も私の心にしっかり有り、その心が、ここ中間施設にお世話に成っている私の気持ちです。必ず心底から回復を喜べる日が来ると信じ、自分の胸の心に自分が打ち勝つ事をこれからもやって行こうと、思っています。つまらん妄想するより行動です。疑うより行動です。今、ハッキリそう言える私の想いです。最後まで読んで頂きありがとうございます。私は今、クリーンです。薬物なしの日々を1日1日続けています。いつの日か必ず薬物の化け物が目を覚ます事でしょう。その時に受けぬ心のゆとり、泰然とした自分で有りたいと自分に言い聞かせてます。

最後に、私はどんなに失敗しても窮地に落ちても、自分には必ずいつの日か強い運が向いてくるんやと氣丈に構えて前向きに努力を重ねて行こうと自分自身に誓ってます。その為に代表、スタッフ、仲間と共に自分自身のヨロイを脱ぎ捨てました。

私は、裏社会にどっぷりと浸かった人間です。こんな私でも今は少し気持ちがええです。愛と自由を知りつつ有ります。もし、こんな私と共に歩むと、思う人が1人でも居たら、私は元氣が出るし受けた恩を返す事が出来ます。信じる覚悟、一歩踏み出す勇氣は必ず芽を出します。有難う御座います。共に薬物のない世界の自由を楽しみましょう。待ってます。

苦しい事、嫌な事、腹の立つ事多々あるけど一瞬の喜びが有るから今が有る。それが私を今つなげてる理由かもしれへん、楽しかったな〜あボンマに、これでええと思う。



B型店舗工事担当 アディクトのシモです

お久しぶりです。世間ではコロナ禍で、外出するにも何かと大変な次第と思われますが、如何お過ごしですか。僕は今、これから始まろうとするB型店舗の工事に取り組んでいます。年明け頃に、物件の下見に施設長と2軒ほどしました。1軒は以前の店舗の面影が残る物件で、多少の手直しでも始められそうな物件でした。しかし、形が決まっていて、好きな形にするにはなかなかできそうにはありませんでした。2軒目の物件は、ほんまに何も無い状態の物件でした。

僕の中では2軒見た時点ですぐにこっちの方が楽かな？っていうのがありました。それは何も無い方の物件です。1軒目の物件では、出来上がりのイメージがわからなかったのですが、2軒目の物件で、実際には何もないのですが、僕の中ではここにあれを置いて、天井はあの材料で、電気はこんな感じで、みたいにイメージが出ました。僕の中だけです(笑)

施設長は、こっちでほんまにいけるの？ちゃんと店になる？と確認されましたが、僕はニヤニヤしながら大丈夫ですと答えてました。何も無い物件を借りて頂き、まずは、仲間に手伝ってもらい、掃除から始めました。掃除の得意な仲間のお陰でみるみるきれいになり、イメージは、どんどんふくらみます。天井の材料を搬入、始めのうちは危ないので一人で少しづつ進めていきました。天井の下地、電気の配線、天井貼りと進め、壁の下地くらいからは、仲間にも手伝ってもらい、壁貼り、照明の取り付け、壁のパテ埋め、キッチンの土間打ちと到底僕一人では出来ない事が仲間が手伝ってくれることで嘘のように進んでいきます。

うちの元料理人の人が、実は建築の経験もあり色々手伝ってくれ、正直驚きました。と仲間の新たな一面も見られ、正直楽しくて仕方ありません。このB型店舗が出来上がりお店がオープンした時には、仲間が、笑顔になっていくように、お店に来るお客様が、皆笑顔になるような店舗にしますのでもよろしくお願いします。



2020年度神戸ダルク助成事業への感謝 ありがとうございました

コロナ禍におけるリモートによる回復プログラム・就労訓練用パソコン購入

コロナ禍における在宅での仲間達への支援のためのパソコン購入及び、PCを使ったPCスキルアップのための訓練を行うためにノートパソコン4台を購入することができました。ダルクの中にはPCを触ったことがない人も多くいます。そんな仲間がPCスキルを身につけることでQoLの高い社会復帰後の生活に役立てることができそうです。

公益社団法人 愛恵福祉支援財団様



2020年度新型コロナウイルス感染症に対する緊急助成

私たち全員が人生で味わったことのないコロナによる緊急事態宣言。その最中に各自が自宅及び寮で待機するしか無くなっていった時に、ストレスを溜めないためのコミュニケーションが必要不可欠で困っていた際に緊急助成にて、リモートワークを実現するためのサポートをしていただきました。PCやタブレットなどを購入したことで、各寮や外部の仲間との交流を継続することができました。

公益社団法人 木口福祉財団様

中堅世代の触法障がい者と市民の繋がりを築くモデル事業

神戸ダルクの活動も5年目を迎え、社会復帰のために地域の戻っていく仲間が増えてきた2020年。自分たちが住む神戸の街の地域の方々との触れ合いの機会を作るための様々な事業を計画しました。実際に私たちの姿を見てもらうことで、地域で活躍していく卒業生たちを支える事業でしたが、コロナの影響で人と繋がることを中心とした事業のためほとんどが一旦中止になってしまいましたが、そのための下準備、また仲間達のメッセージ集なども作成できました。この事業のできなかった部分を神戸ダルクの骨子として今後の活動で実現していきたいと思っています。

ファイザープログラム助成様



依存症者の家族のための家族会開催事業

兵庫県内で新たな家族のための会を開催することができました。コロナ禍において最初は中止で数回できませんでしたが、途中からはニーズに応えるべく、オンラインなどでも開催することができました。多くの方のニーズを満たすことができました。この事業をベースにファミリーサポートグループでのオンラインの家族へのセミナーなどへ繋がっていきましました。

大阪コミュニティ財団様

依存症者およびその家族への支援の継続と障害を持つ依存症者の就労支援事業

コロナ禍において、神戸ダルク家族会で多くの家族が救われました。また、ダルク卒業生たちの就労の場所作り、太鼓演奏のための衣装等、依存症者の回復に関わる裏方の部分を支援していただきました。2021年にこれら全てを仲間達が自分たちで築いていく取り組みのベースになっていきます。

パチンコ・パチスロ社会貢献団体機構様

ひょうごみんなで支え合い基金

コロナ禍において、緊急事態宣言中などのスタッフが安全対策等を徹底するために昼夜問わず頑張ってくれた部分を緊急助成していただきました。電車通勤できないスタッフの車での移動交通費などをサポートしていただきました。そのほかにも様々な支援をしていただきました

ひょうごコミュニティ財団様



令和2年度コロナウィルス感染症緊急包括支援交付金

コロナ禍において兵庫県からも支援していただき、マスクや消毒液などの資材や、リモートワークのため Wifi や PC 関連の周辺機器のサポートをしていただきました。

兵庫県助成様



子ども時代に虐待を受けた薬物依存症者の回復支援活動の基盤作り事業

2019 年度に始まった事業として、虐待経験のある依存症者の再発するメカニズムを知ることができ、法務省などでもこの事業内容を話す機会を与えられました。その流れからトラウマインフォームドケアの重要性を学ぶ研修会とガイドブック作成の予定でしたが、コロナの影響で踏み切ることができませんでした。2021 年度にスライドすると言う配慮をいただき 2021 年度に再挑戦していきます。寛大な配慮に感謝するばかりです。

2020 有国博子基金様

就労のためのソーシャルスキルトレーニング (SST) 事業

社会復帰を目指す仲間たちがどんどん増えていく中で、社会で働くことのマナーやルールなどを連続体験型講座によって学ぶことができました。楽しいワークショップや実際にお客さんを前にしての体験は、みんなにも程よい緊張と安心感を与えることができました。

障害者福祉基金 清水事業助成様



刑務所を出所した依存症者の年越し支援と依存症回復者との年末交流事業

社会で家族のような年末年始を過ごすことは、回復に非常に役立ちます。みんなでおせち料理を作り交流会などを経験させていただきました。毎年、この助成によって無事に普通の家庭のような正月を迎えることで、多くの新規入所者が嬉し涙を流し、回復の希望を感じてくれています。

NHK 歳末助け合い助成様

新型コロナウイルス感染症関連支援事業助成

最初の緊急事態宣言の時に、お世話になっていた神父様にお声がけしていただき、本当に苦しい時だったので、その言葉にすごく助けられました。コロナの影響で再発する仲間の増大により、神戸ダルクでのベッドの数が足りなくなり、現在の新社屋と住居としての物件、電話相談にかかわる費用などを支援していただきました。

カリタスジャパン様



REASON

（仮称）～依存症者のワークブック～

～依存症者のためのワークブック～

～依存症者のためのワークブック～

依存症者のためのワークブック作成と支援者のスキルアップ研修事業 キリン・地域の力応援事業で、ダルクなどリハビリ施設で活用するために特化した「ダルクプログラム」をより効果的にするためのワークブックの作成とそれに伴った、さまざまな方面の支援者の方々により研修会の開催事業。コロナの影響で研修会は断念しましたが、助成期間中に財団の方から心温まる言葉をいただき、ワークブックに標準を絞りました。2021 年にはこのワークブックを使った様々な取り組みに活用したいと思います。

公益財団法人 キリン福祉財団様

助成金以外にも、2020 年中が自分たちも苦しい状況にあるにもかかわらず、多くの方々から食料品の寄付をいただきました。特に急速に無くなるお米の寄付が本当に助かりました。

また、兵庫県内の家族の方、支援者の方、匿名の方、兵庫県内各地の教会からの献金をいただいたことで私たちは依存症の回復に集中することができました。スタッフ一同、そして仲間達一同を代表して心より感謝を申し上げます。2021 年も笑顔の絶えない回復支援をしていきたいと思っています。

活動報告

12月

医療ソーシャルワーカー協会講演
兵庫県立夢野台高校講演
神戸女学院大学講演
兵庫県立三木北高校講演
依存の問題の支援に関わる勉強会参加
NA APF 会議報告会参加
兵庫県立鈴蘭台高校講演
西脇南中学校講演
黒田庄中学校講演
加古川学園講演
クリスマス会
一斉健康診断参加
お節作り
ソーシャルキッチン開催

1月

年越しプログラム
お正月プログラム開催
一斉インフルエンザ予防接種
市民救命救急士講習参加
震災の集いボランティア参加
芦屋保護司会取材
有国博子基金勉強会参加
TIC オンラインセミナー参加

2月

節分豆まき、恵方巻き作り
ひょうご家族教室開催
神戸ダルク家族会開催
出張家族相談姫路、尼崎開催
白鷺ライオンズ姫路講演会講演
救命救助上級者講習
NA APF 会議参加
久里浜アルコール研修参加
NCNP 薬物研修参加
久里浜ギャンブル研修参加

3月

兵庫県立小野工業高校講演
岡山家族会講演
アマゾン会議参加
しあわせのむらゴルフ大会
群馬ダルクフェロシップ
藤岡ダルク太鼓合宿
茨城家族会参加
群馬ダルク家族会講演
群馬ダルクウェブセミナー講演
こうべ家族教室オンラインセミナー開催
群馬ダルク TC ワーク開催

近況報告・活動予定

日本に NA を導いてくれたハワイの仲間の一人が亡くなったという悲報を聞きました。このコロナの時期に仲間が亡くなるという話をよく聞きます。本当ならば、すぐに会いにいくところなのですが、このコロナ禍で何もできないことで悲しみの表現ができずにいます。仲間たちも右を向いても左を向いてもストレスが溜まります。もともと物事を前向きに考えられない仲間の集まりで、一人がまたひとりへとウィルスのように連鎖してネガティブな気持ちが続いていきます。しかし、この厄介な病気にかかっても回復の道を歩く術を見つけた仲間の姿も見えてきます。現実的にシャットダウンされた孤軍奮闘する日本中のダルクが集まる35周年記念大会が来月行われます。そこで光が見えることを願うばかりです。

神戸ダルク ヴィレッジ広報誌「Threshold」
年間購読のお願い

この広報誌「スレッシュホールド」の年間購読のお願いです。障害者低料第三種郵便物の取得が遅れており、皆様をお待たせしてしまいましたが、漸く第三種郵便物の取得ができました。年間購読費は年6回発行で2000円になります。お申し込みはFAX、電話、メール、または同封の振込用紙にてお願いいたします。お申し込みの際は「住所・氏名・電話番号」を必ず明記ください。

※ 配布用に、当ニューズレターを置いていただければご連絡ください。たくさんの方から読んでいただけるように希望数を郵送いたします。私自身もこのような広報資料を見つけたことがきっかけで回復の場所を見つけることができました。ぜひ、まだ苦しむ依存症者の助けとなるようにご協力ください。

支援会員のお願い

神戸ダルク ヴィレッジでは、支援会員として、活動を支援してくれる方を募集しています。

兵庫県の薬物依存症者を助ける活動をご支援ください。
個人会員は1口 3000円（ニューズレター定期購読料を含む）からになります。刑務所内の方々との文通による支援のための切手代などに使わせていただきます。

ご連絡をお待ちしています。

領収書希望の方は一言ご記載ください

神戸ダルク ヴィレッジ

TEL 078-224-4244 FAX 078-219-9741

e-mail: kobe.darc@gmail.com

電話相談 来所による面談 メール相談
相談の内容に関しての秘密は厳守します

逮捕・勾留中の方々への支援

刑務所・拘留所・留置所への面会、手紙などによる逮捕者及び保釈中の方への裁判での情状証人出廷や、刑務所出所者への薬物からの回復を希望する方の引受人としての指導対応や、出所前面談など、他機関と連携しながら対応しています。また、資料請求などもご連絡いただければ対応いたします。

★月曜～金曜 10:00～17:00

メールは24時間OK。 kobe.darc@gmail.com

神戸ダルクへのご献金・献品のご支援本当にありがとうございました。

開設から今日までをたくさんの方々に支えられてきたおかげで、仲間一同、回復のプログラムに取り組むことができています。心より感謝いたします。これからも温かく見守ってください。

ご献金

高田安代様 菅原美穂様 カトリック鈴蘭台教会様 佐藤宮三子様 新田正彦様 猪木より子様 谷雅博様 竹川留恵子様 寺西宏悦様 間明子様
山田ゆかり様 カトリック須川教会様 カトリック姫路教会様 西園恵理様 吉田徹様 中西礼皇様 山西康司様 北園笑子様 大山公子様 相談
支援事業所隔ひだまり長谷川勝子様 カトリック仁豊野教会 今中千鶴様 真瀬澄夫様 高山春江様 藤澤真知子様 大泉静代様 法務省保身局
生物資源部 法務省中央更生保護審査会 岳野尚代様 白井高定様 横田光孝様 NPO法人禁煙推進の会さん 大月勝様
千葉菜の花家族会 富田建夫様 田中朋子様 黒川奈菜子様

ご献品

西宮市保健所 健康増進課 山崎様 NPO法人ヨールカ療法士会兵庫様 新名邦彦様 則吉ひとみ様 金澤妙子様 北村央恵様 大野千里様
山崎生様 京澤府美様 小野みゆき様 被災地 NGO 協働センター 頼政良太様 堀本祐子様 兵庫県福祉部健康局業務課業務対策調査班様
(令和2年12月11日～令和3年4月6日到着分・順不同 ※送料・支援会費の方を含む)

寄付や献品のお願い

引き続き、非常に苦しい状況の中、お米などのご支援ありがとうございます。不思議なもので、お米のストックがあると、本当に安心します。生活習慣病を気にしながらも、回復初期は食べて栄養をつけて体力的に回復するところから始まります。コロナ禍にて非常にたくさんの方々が寄付や献品を送っていただきましたことに、心より感謝いたします。まだまだ予断は全く許さず、少し行動範囲も広がったものの、自粛生活は続いています。

ご家庭で余っている食料品(米、野菜、乾物、味噌、醤油など)から洗濯洗剤やシャンプー、石鹸、などの日用品などがございましたら、神戸ダルクまでご献品ください。グローブ・自転車などもございましたら是非譲ってください。たくさんありましたら、車で取りに行くこともできます。

回復の中で、普通の家庭の様に安心して家族でご飯が食べられる様な環境はもっとも回復支援に役に立ちます。

春になると、外でお弁当を作って出かけて、野外でミーティングをすることが増えていきます。おいしいご飯が皆で楽しめる季節になりました。心苦しいですが、ご協力をよろしくお願いいたします。

ご寄付振込先口座 ゆうちょ銀行

口座番号 00950-9-275937

口座名 シヤ) コウベダルクヴィレッジ

店番 〇九九 0275937

献品の送り先住所 651-0068 神戸市中央区旗塚通 1-1-20 長坂ハイツ2F

一般社団法人 神戸ダルク ヴィレッジ

編集後記

春ですね。12月、1月とニューズレターを発行したので、今回は少し間が空いての発行です。この短期間にもいろいろなことがあったように思います。そんな中で、春を感じるような気持ちになれるのは、畑作業の時です。毎回車を停めてから歩いていく小道で感じる景色の移り変わりや、匂いや暖かさが、春を感じさせてくれます。仕事の合間に一人で畑に行くことが多いのですが、心地よい、生きている実感を感じるのは私だけでしょうか？回復と共に見えてくるものが変わってくるという仲間の言葉の意味がようやくわかってきた気がします。

神戸ダルク ニューズレター Threshold(出発点) Vol.25

編集人 一般社団法人 神戸ダルク ヴィレッジ 梅田靖規

印刷 プリントバック

〒651-0068 兵庫県神戸市中央区旗塚通 1-1-20 長坂ハイツ 2F

TEL 078-224-4244 FAX 078-219-9741

e-mail koba.darc@gmail.com

www.kobedarc.org

価格 1部100円 年会費2000円

(購読料は年会費に入ります)

発行人 関西障害者定期刊行物協会

〒543-0015 大阪市天王寺区真田山町 2-2 東興ビル 4階